

## カーボンニュートラルファンドへのインパクト投資について ～環境省「グリーンファイナンスモデル事例創出事業」選定ファンドへの投資～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、Zエナジー株式会社が運営する「カーボンニュートラルファンド1号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）に10億円の投資を決定しましたので、お知らせします。本ファンドへの投資を通じ、経済的リターンの獲得と同時に、国内のCO<sub>2</sub>総排出量削減に対する社会的インパクトを創出することにより、再生可能エネルギーの普及・拡大、ならびに日本の脱炭素社会の実現に向けて貢献していきます。

本ファンドのインパクトファイナンスは、環境省の「グリーンファイナンスモデル事例創出事業」の“国内初のモデル事例”として、「インパクトファイナンス（インパクト特定型）」に選定（注1）されました。GSG国内諮問委員会（注2）が公表した「インパクト測定・マネジメントに係る指針」に沿ったインパクト投資の実践を企図し、投資戦略、組成・ストラクチャリング、およびモニタリング・エンゲージメントにおいてモデル性のある事例であることが評価されています。

当社は、「ESG投融資方針」（注3）に則り、資産運用業務においては、国連責任投資原則（PRI）への署名などを通じて、ESGの観点から投融資の意思決定に組み込むことを推進しています。引き続き、ESG投融資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する資産運用を行なっていきます。

### 【本ファンドの概要】

名 称	カーボンニュートラルファンド1号投資事業有限責任組合
運営会社	Zエナジー株式会社
投資対象	日本国内で固定価格買取制度（FIT）の適用を受ける再エネ発電事業
当社投資額	10億円
対応するSDGs 目標	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> </div> </div>

（注1）2021年12月6日付報道発表資料「令和3年度グリーンファイナンスモデル事例創出事業に係るモデル事例の選定について」

<http://www.env.go.jp/press/110248.html>

（注2）The Global Steering Group for Impact Investment（GSG）は、世界33か国の加盟国や地域（EU）が参加し、金融機関、行政・国際組織、事業者などと連携しながら、インパクト投資を推進するグローバルネットワーク。GSG国内諮問委員会は、日本における支部として2014年に設立

（注3）2020年5月22日付ニュースリリース「ESG投融資方針の公表について」

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200522\\_05.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200522_05.pdf)